



コミュニティスクール **重点**

- 《保護者とのつながり》
- 「親子で聞き活」を継続して実施
- 《学校応援団（保護者・地域の方々）とのつながり》
- 「きらきらふれあいキャップ（きらっぴ）がコーディネーターとなり、通常活動の他、多様な取組を展開
- 《おやじの会とのつながり》
- 「みどりのカーテン設置」「校舎窓ガラス、トイレ、プールの清掃」「運動会準備・片付け」等を依頼

学校教育目標

- 心を大切にする児童の育成**
- 【知】ねばり強く学ぶ子
 - 【徳】思いやりのある子
 - 【体】明るく元気な子

教育理念

みんな きらきら 上尾小 笑顔いっぱい 元気いっぱい

■理念の実現に向けた教師の態度

- ◆仕事は厳しく、職場は明るく…授業で勝負、「お互い様」で支え合う、ONとOFFの励行
- ◆教職員が「随所に主」となる…主任・担任・担当として学校運営に積極的に参画
- ◆凡事徹底…凡事を非凡に努め、マナーアップ
- ◆報告・連絡・相談・確認の徹底…小さなことでも確認
- ◆危機管理に勇み足なし…危機管理の「さしすせそ」

目指す学校像

- ◆地域に愛され、保護者に信頼され、児童も教職員も誇りを持てる学校 **「上尾小プライド」の精神**
- ◆学習の基礎的・基本的な知識・技能、変化への対応力、主体的に関わる積極性、創造力、学びに向かう力を育てる学校
- ◆工夫・改善し、豊かな教育を実践する学校

＜いじめ撲滅＞ ■いじめは しない させない 許さない 仲良く笑顔の 上尾小■

学校経営の土台

- ①いじめ問題への対応…最優先課題「いじめ見逃しゼロ」「早期発見・早期解決・丁寧な見届け」
- ②不登校（不登校傾向）問題への対応…多様なニーズへの対応
- ③授業の充実…教師は授業で勝負
- ④サービスの厳正…教育公務員としてのあるべき姿を肝に銘じる
「職場から、教職員事故を絶対に起こさない、起こさせない」、100-1=0
- ⑤本来の目的を意識した「働き方改革」の推進…「業務改善スタンダードに基づく改革の断行」「改革は、教育の質の維持・向上」

目指す教師像

- ◆工夫・改善を心がけ、社会のニーズや児童・家庭・地域の実態に応じた教育が展開できる教師
- ◆教育の専門職としての誇りを持ち、授業で勝負できる教師
- ◆自らの「人間性」を磨き続け、信頼される教師

■子どもを育てる四つのステップ■
◆「自覚」「自信」「自主」「自律」

各ステップでその気にさせる魔法の言葉を投げかけます

指導の重点 7つ柱

1 学級・学年経営の充実

- 魅了ある学級・学年づくり（自己有用感の育成）

2 学習指導の充実

- あげお学びのイノベーションの充実、英語活動の充実

3 生徒指導の充実

- 「よい子のやくそく」「10のしぐさ」の実践、「凡事徹底」、「日本一あいさつができる学校」の取組

4 豊かな心と健康な体づくり

- いじめをしない、させない、許さない、の徹底、道徳教育の充実
- 体力・健康維持（運動・遊びの生活化）

5 開かれた学校づくり

- 積極的な情報発信（学校だより、各種たよりの発行）、学校HPの充実、学校配信メールの活用、「ほっとタイム」、地域人材の活用

6 特別支援教育の充実

- ノーマライゼーションの推進、交流教育の推進、関係諸機関との連携

7 幼保小中との連携の推進

- 学区内幼稚園、保育園、保育所等の交流、情報交換、小中一貫教育を見据えた情報共有

きらきら輝く 子供たちのために